



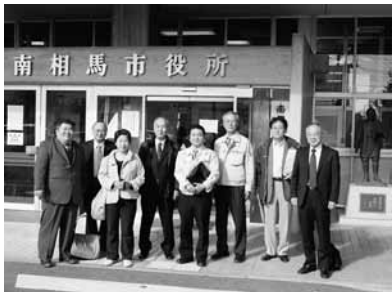
憲法違反の特定秘密保護法は撤回を！

12月6日、共産党区議団は、マスコミや国民の強い反対を押し切って安倍政権が強行した特定秘密保護法の撤回を求めて、日比谷野外音楽堂や国会議事堂前で行われた反対集会に参加しデモ行進を行いました。



消費税の増税はSTOP！

日本共産党区議団とあぜ上都議は東陽町西友前で街頭宣伝・署名活動を行いました。消費税の増税を中止させましようと呼びかけると、多くの買い物客や通行人が立ち止まり沢山の方が署名に協力してくれました。



即時原発ゼロ、命と暮らしを守れ！

原発事故で甚大な被害を受けた南相馬市を視察。放射線量が高くて住民が戻れず無人化した市街地や、倒壊した家屋は放置され、除染や復旧が進んでいない状況を目の当たりにしてきました。



平和で、福祉の花咲く江東に！

区議団も参加する江東区社会保障推進協議会は「第18回花咲デモ」を開催。11団体が参加し、江東区役所までデモ行進を行い、憲法9条守れ！社会保障の改悪反対！特養ホームの増設などを訴えました。



区内の堤防・水門の耐震化促進を！

共産党区議団は、区内永代の大島川水門や付近の堤防、辰巳のあけぼの水門など耐震補強工事が予定されている水門等、現地視察を行いました。私たちは耐震化計画を前倒しして行うよう求めています。

日本共産党区議団が提案

高齢者入院見舞金条例



条例案を説明する大つきかおり議員

日本共産党区議団は、長年社会に貢献してきた高齢者にお見舞いの気持ちを表すとともに、経済的負担の軽減を図るため、「高齢者入院見舞金支給条例」を提案しました。高齢者は病気にかかりやすく医療費もかかるため、条例審議が行われた厚生委員会では、「バラマキ的政策だ」（自民）「区の事務負担が大変になる」（公明）「所得制限を設けるべき」（みんな）など反対意見が出され、賛成少数で否決されました。来年4月からは、消費税の増税、70歳と74歳の医療費の窓口負担の2割への引き上げ、高額療養費や医療保険料のさらなる負担増が行われる一方、年金の減額や課税強化が検討されるなど、今後、高齢者のくらしが一段と厳しくなることは必至です。引き続き、負担軽減策の実現にがんばります。

日の丸・君が代問題

卒業式での区議会代表の祝辞 議長が共産党議員などを排除

江東区議会では、小中学校の卒業式において、議長が共産党議員などを排除する祝辞を述べました。ところが、星野博議長は、「国旗敬礼と国歌を斉唱しない議員の参加は辞退すべき」「それが確約できない共産党派と無所属議員2名は、議長代理として出席を認めない」などと、共産党議員7名と無所属議員2名を卒業式の祝辞から排除するとして、内心の自由を侵し、議会制民主主義を破壊することは議長の職責として許されない

任を持つ議長の職責からして、決して許されるものではありません。

共産党区議団はこうした立場から「申し入れ」や「公開質問状」を提出し撤回を求めています。

現在、区議会には、この問題に関する陳情が多数提出されています。また、この問題を知った弁護士からも、議員だけでなく、区民の「内心の自由」も侵害するものであり「教育行政の中立・公正と子どもの教育を受ける権利」（憲法26条）をも侵害する「重大な憲法違反」だとした「意見書」が寄せられています。



「日の丸・君が代」については、区民の中にも活動から排除すること、区民の様々な意見は、憲法が保障する「内心の自由」を侵すものである議会の民主的運営に責

区議団は、「難病の医療費助成制度の改悪中止」「地球温暖化対策の抜本的強化」「シルバークラスの料金の多段階化」を求める3本の意見書を提案しました。しかし、全会派一致とならず、意見書として提出できませんでした。

意見書提出

UR住宅の家賃値上げ中止を

第4会定例会では、区内のUR（旧公団）住宅住民から連名で出された陳情を採択し、来年4月からの家賃値上げ中止、高すぎる家賃の見直し（値下げ）、公共住宅にふさわしい家賃制度の確立、UR住宅の売却や削減中止を求める意見書を提出しました。

また、各会派の意見書案を持ち寄って協議する意見書調整会議に、共産

